

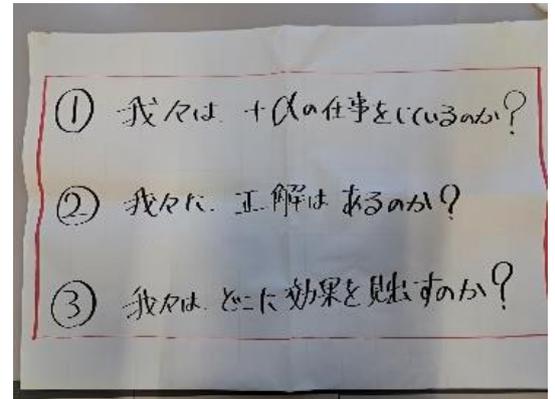
令和5年度地域絆づくり事業（紀南の部）記録

第1回企画会議 R5.6.30 @Big・U

「公民館講座のモデルを考えよう」

■若手の社会教育職員、公民館主事が集まり、自己紹介。  
社会教育の仕事のやりがい、悩みなどについて情報交換をしました。

- ①私たちの仕事は、役所の「+α」なのか
- ②私たちの仕事に、正解はあるのか？
- ③私たちの仕事は、どこに成果を見いだすのか？



【若手社会教育職員のつぶやき！】

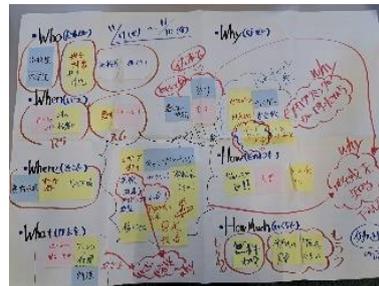
第2回企画会議 R5.9.15 @上富田町生馬公民館

「5W2Hで考えてみよう」

■新しい事業を考える時、どうしてますか？

5W2Hで、楽しい企画を考えてみよう。

～Why（趣旨、目的、仮説）は、後から考えてみるのもありかも？～

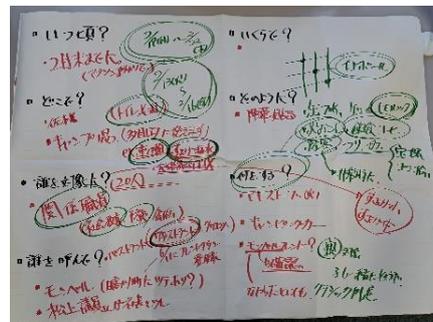
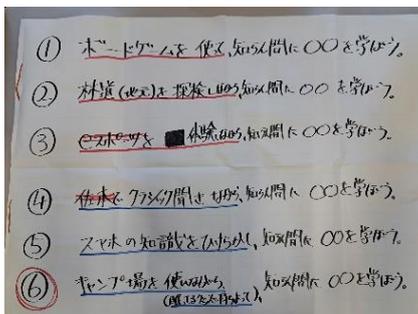


【様々なアイデアが見える化！】

第3回企画会議 R5.11.8 @すさみ町イコラ

「事業化してみましよう」

■企画委員の皆さんが持つ「ひと・もの・こと」を繋いで、事業化に挑戦しました。

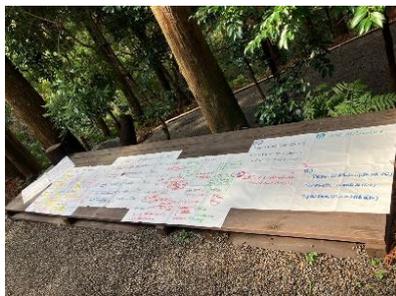


【前回の模造紙を6企画に整理】

→ 【⑥を具現化してみよう！】

令和 5 年度地域の絆づくり事業（紀南の部） R6.2.20 @プラージュフォレ  
『地元のキャンプ場を使いながら、知らん間に〇〇を学ぼう！』

- 西牟婁地方の社会教育関係職員 10 名が参加しました。  
まずはこれまでの振り返り。



- VASTLAND 株式会社 山本直也さんの協力により、キャンプ体験  
～ゲーム性とコミュニケーションを大切に～



- 座学「公民館講座を考えてみよう」



- 参加した市町社会教育関係職員の声

- ・ 参加者が自ら考えたり、参画したりする余地がある方が、より深い学びや交流につながると感じた。
- ・ 当町でも以前からこういう事業を考えていた。来年度実施したい。
- ・ すべての工程にゲーム性があったのが良かった。
- ・ 楽しみながら知らない間に何かを学ぶということが、今後の公民館活動をするうえで重要になると改めて感じた。

